

「土木工事 1 日体験」参加者募集中 !!

今回、初めて全ての高校（私立含む）を対象に、「土木工事 1 日体験」を安芸地域、高知地域、幡多地域の 3 箇所で実施します。
この機会に、是非、ご参加ください。

- 募集期間：令和 3 年 7 月 28 日（水）まで延長しました。
- 実施日：令和 3 年 8 月 21 日（土）
- 募集人数：各会場 高校生 10 名、保護者含む 20 名まで（抽選）
- 参加対象：高校 1 年生から 3 年生及びその保護者
- 日 程：会場により時間が多少前後する場合がありますので、ご了承ください。

9:30～12:00 移動、工事現場見学
12:00～13:30 移動、昼食
(お弁当はこちらでご用意させていただきます。)
13:30～14:30 ドローン操縦体験
14:30～15:00 若手技術者との意見交換
15:00～ 移動、解散

ドローンを操縦してみませんか？



● Q&A

Q：普通科から建設業に就職しても、大丈夫でしょうか？

A：県内で建設業に就職する高校生は、ここ数年 **80 名程度**おられます。
うち約半数が普通科などの工業高校以外から就職しています。
多くの方が就職後に研修の受講や資格を取得して仕事をしています。

安芸会場↓



● お申し込み先

①安芸会場（有限会社礒部組）奈半利町乙 3781-1 TEL:0887-38-4721

担当：宮内 メール：isobe-jimu@isobegumi.com

②高知会場（建設業協会高知支部）高知市本町 4-2-15 TEL:088-822-0322

担当：池本 メール：chiku01@beach.ocn.ne.jp

③幡多会場（建設業協会幡多支部連合会）四万十市右山元町 3-3-26

TEL:0880-35-3433 担当：野中

メール：kcahatashibu@athena.ocn.ne.jp

※ スマートフォンで右の QR コードを読み込んだサイトにある、「⇒メール作成画面はこちら」をクリックしてください。

高知会場↓



幡多会場↓



● お申し込み方法

参加する生徒のお名前、ふりがな、学校名、学年、生年月日、住所、携帯電話の番号、集合場所までの交通手段を①～③のいずれかにメールでお申込みください。保護者の方も学校名と学年以外、同様の内容を記載してお申し込みください。当方で保険に加入させていただきます。なお、いただいた個人情報は、当目的以外に使用いたしません。

主催者：高知県建設業協会 高知市本町 4-2-15 電話番号 088-822-6181

協 力：高知県土木部 安芸土木事務所、高知土木事務所、幡多土木事務所

⇒詳細は、裏面をご覧ください。

①安芸会場工事現場



徳島県につながる高速道路の橋の土台やトンネルの工事をしています。

北川道路（北川村小島）（ICT 施工※）

②高知会場工事現場



県道を広げるために、がけが崩れないよう、上部から順番に山を削っています。

県道南国伊野線工事（高知市鏡）（ICT 施工※）

③幡多会場工事現場



狭く曲りくねった道为了避免、安全で快適に通行できるトンネルを掘るために、準備を行っています。

口屋内バイパス工区（四万十市西土佐中半）

※ ICT 施工とは

最新のデジタル技術を使って、これまでより少ない人数、少ない工事日数で、より安全に工事を行っています。



この写真は、3次元設計データ（斜面の傾きや高さなど）をICT建設機械に読み込ませ、施工位置をモニターや音声で確認しながら作業をしています。

これにより、熟練者でなくとも正確な作業が可能になります。

● 集合場所・時間

- ①安芸会場：高知県安芸総合庁舎玄関前 **8時30分集合**（安芸市矢ノ丸 1-4-36）
- ②高知会場：高知県庁本庁舎正面玄関前 **9時集合**（お車の方は西側の橋から入ってください。）
- ③幡多会場：中村地区建設協同組合会館正面玄関前 **9時集合**（四万十市右山元町 3-3-26）

● 注意点

- ※ 1 お住まいの地域に関わらず、いずれの会場でもお申し込み可能です。
- ※ 2 申込み多数の場合は、当方で抽選により選ばせていただきます。
- ※ 3 高校生のみの参加も可能です。
- ※ 4 こちらの用意した車で工事現場を見学します。
- ※ 5 雨天の場合は、中止します。その場合は、申込時の連絡先（携帯）にご連絡します。
- ※ 6 現場ではこちらで準備したヘルメットを着用していただきます。
服装は、動きやすい服装で、靴は運動靴でお願いします。

□ 建設業の果たす役割

- ・道路や橋、海岸、港などのインフラ整備と維持管理
 - ・台風や豪雨時の迅速な災害復旧による地域の守り手 など
- 県民の命と生活を守る重要な役割を果たしています。